

令和 7 年 2 月 18 日

熊取町議会議長 河合 弘樹 様
熊取町長 藤原 敏司 様
熊取町選挙管理委員会委員長 新田 幸夫 様
熊取町公平委員会委員長 松田 聡子 様
熊取町農業委員会会長 七里 英二 様
熊取町固定資産評価審査委員会委員長 大上 明子 様

熊取町監査委員 井上 宗保
熊取町監査委員 井上 高和

令和 6 年度定期監査等結果報告

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づく定期監査並びに同条第 2 項の規定に基づく行政監査を監査基準に基づき実施したので、同条第 9 項の規定により監査結果に関する報告書を提出する。

記

第 1 監査の概要

1. 監査の対象

- ・総合政策部（企画財政経営課、自治・防災課、広報戦略課、情報政策課）
- ・総務部（総務課、人事課、人権・女性活躍推進課、税務課、収納対策課）
- ・住民部（住民課、産業振興課、環境課、環境センター）

2. 監査の期間

令和 6 年 8 月 19 日から令和 6 年 12 月 18 日まで

3. 監査の範囲

令和 5 年度及び令和 6 年度に執行された事務事業。ただし、必要に応じて過年度を含む。

4. 監査の方法

各所管課から提出を求めた関係資料及び帳簿、書類等を照合、審査し、関係職員から説明を聴取し監査を実施した。

5. 着眼点

監査対象事項の監査に当たっては、事務の執行が、住民の福祉の増進に努め、最少の経費で最大の効果が挙げられるようになされたかどうか、また、その組織及び運営の合理化に努められたかどうかについて特に意を用いた。

行政監査にあつては、上記のほか事務の執行が法令の定めるところに従って適正に行われているかどうかについて監査を行った。

なお、関係職員から説明を聴取した質問事項の一覧を本報告書の末尾に付した。

第2 監査の結果

1. 総合政策部

総合政策部各課における事務事業全般について監査を実施し、関係書類を確認したところ、おおむね適正に執行されていたことが確認された。質疑等で確認された特筆すべき事項を以下に示す。

(1) 企画財政経営課

指摘事項なし。

(2) 自治・防災課

自治会連合会補助金の交付手続きについて、交付額には影響がないものの、補助事業の実績報告を受けた後、補助金交付規則第8条に基づき、額の確定の手続きを経てから概算払いした補助金の精算をすべきところ、これを経ずに精算を行っていた。

(3) 広報戦略課

指摘事項なし。

(4) 情報政策課

指摘事項なし。

2. 総務部

総務部各課における事務事業全般について監査を実施し、関係書類を確認したところ、おおむね適正に執行されていたことが確認された。質疑等で確認された特筆すべき事項を以下に示す。

(1) 総務課

指摘事項なし。

(2) 人事課

指摘事項なし。

(3) 人権・女性活躍推進課

指摘事項なし。

(4) 税務課

指摘事項なし。

(5) 収納対策課

指摘事項なし。

3. 住民部

住民部各課における事務事業全般について監査を実施し、関係書類を確認したところ、おおむね適正に執行されていたことが確認された。質疑等で確認された特筆すべき事項を以下に示す。

(1) 住民課

指摘事項なし。

(2) 産業振興課

指摘事項なし。

(3) 環境課

指摘事項なし。

(4) 環境センター

指摘事項なし。

第3 意見

1. 総括

前述のとおり、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、おおむね適正に執行されていた。

物価高騰など様々な社会情勢の影響を受け、経常的な経費を抑制することが難しい環境の中、町財政はこれまで以上の厳しい状況が続くと見込まれる。

健全で持続可能な行財政運営に取り組むためにも、事務事業の運営にあたっては、住民のニーズに考慮しつつ、事業の必要性や優先度を十分に精査し、引き続き最少の経費で最大の効果を挙げられるよう、限られた財源を計画的かつ効率的に執行されたい。

また、超過勤務時間については、過去の定期監査報告において削減に努められるよう意見を述べてきたところであるが、前年度と比較し全体としては減少しているものの、新規事業の実施や組織体制の変化による業務量の増加等の理由により、増加している課も複数見受けられた。

引き続き人件費の抑制、また、職員の健康保持・増進のため、業務効率化や業務そのものの手法の見直しを図り、超過勤務時間の削減に努められたい。

2. 個別意見

(1) 総合政策部

ア) 企画財政経営課

事務の所掌範囲が広いところではあるが、政策の企画、財政運営等、熊取町の未来につながる重要な業務であるので、引き続き超過勤務の削減に留意し、時間を有効に活用しながら、施策全般の推進に努められたい。

イ) 自治・防災課

地震や集中豪雨等の自然災害が頻発し、各地に甚大な被害が発生している昨今、災害対策の重要性はますます高まっている。大規模な災害の発生が懸念される中、有事の際に住民の生命、身体及び財産を災害から保護できるよう、より一層の防災対策に努められたい。

ウ) 広報戦略課

「広報くまとり」や「くまとりTV」等、さまざまな広報媒体を活用し、住民だけでなく、町外に住む人にも興味を持ってもらえるよう、引き続き魅力的な企画を通じて熊取町のPRに努められたい。

エ) 情報政策課

デジタル技術の発達と普及により、デジタル社会の実現が求められる昨今、基幹業務の標準化などの自治体D Xの取組は避けてとおることのできない業務であるので、デジタル技術の導入・運用コストと住民の利便性や職員の業務効率等の費用対効果に留意しながら、引き続きしっかりと取り組んでいただきたい。

また、自治体D Xの推進には、職員のデジタルリテラシーの向上が必要であるため、積極的な人材育成に努められたい。

(2) 総務部

ア) 総務課

事務の所掌範囲が広いところではあるが、全庁の業務を横断的に把握し、様々な知識を身につけられるため、配属された職員にとって、たくさんの経験ができる貴重な部署であると考えます。配属された若手職員が将来に活かせるよう、幅広い業務を経験させるなどし、人材育成に努められたい。

また、公益通報について、社会全体のコンプライアンス意識の向上に資するため、積極的な制度周知を図られたい。

イ) 人事課

人材育成や人材配置、職員からの相談対応等、職員一人ひとりの事情に応じたきめ細かな対応が必要な業務のほか、毎年改正される制度への対応やルーティン事務もあり、業務の量が多いと思われるが、超過勤務が削減できるよう努められたい。

また、全庁に向けても、慢性的な超過勤務が発生しないよう、積極的な超過勤務削減の啓発に努められたい。

ウ) 人権・女性活躍推進課

社会情勢が大きく変化し、人権問題も多様化する中、様々な人から多様な相談が寄せられていると思われるが、相談者が安心して話せるよう、引き続き丁寧な相談対応、支援体制の充実に努められたい。

エ) 税務課

税制等の専門的な知識を必要とする業務が多いため、住民へのサービス水準の維持、新たに配属される職員の負担軽減の観点から、業務が属人化しないよう、ベテラン職員の知識・ノウハウが共有される仕組みづくりに努められたい。

オ) 収納対策課

自主財源の確保と税負担の公平性の見地から、引き続き納付方法の多チャネル化の推進や、積極的な滞納処分の執行などの取組を通じて、徴収率の維持・向上に尽力されたい。

(3) 住民部

ア) 住民課

通常の窓口業務に加え、法改正に伴う戸籍への振り仮名記載など、新しい制度への対応もあり、負担が増えてきているところであるが、職員の健康管理のため、超過勤務が削減できるよう努められたい。

イ) 産業振興課

熊取町の知名度向上はもとより、ふるさと納税による寄附金増加も期待できるため、熊取ブランドの拡充など、引き続き地域経済の活性化に向けた取組に努められたい。

ウ) 環境課

熊取町の環境保全に関し、脱炭素社会の実現に向けた省エネに関する啓発活動等、様々な取組を実施しているが、地球温暖化対策など、社会全体で取り組むべき取組については、コストに留意し、大阪府や近隣市町などと広域的に連携しながら取り組まれたい。

エ) 環境センター

環境センターの本格稼働から30年以上が経過し、施設の老朽化が進行していることから、泉佐野市田尻町清掃施設組合とのごみの広域連携処理に向け、新たな処理施設の整備に計画的に取り組まれたい。また、新施設が稼働するまでの間、現有施設を安全かつ適切に稼働できるよう、引き続き丁寧な施設の維持・管理に努められたい。

令和6年度定期監査(企画財政経営課)

番号	質問事項
①	国際交流ホストファミリー募集要項や今後の受け入れ事業の進捗状況について
②	三世代近居等支援補助金の実績について
③	ふるさと応援寄附に関して課で扱う事業の範囲について
④	今後の課題について

令和6年度定期監査(自治・防災課)

番号	質問事項
①	消防団員募集の現況について
②	防災マップの見直しの頻度について
③	備蓄物資の更新頻度について
④	防犯カメラの設置個数について
⑤	今後の課題について

令和6年度定期監査（広報戦略課）

番号	質問事項
①	広報誌のエコ用紙高騰の実態について
②	広報特派員制度の休止に至った経緯について
③	ホームページの外部委託の業務内容と委託料について
④	LINE登録者の現在の数について
⑤	大河ドラマの誘致協議会の活動状況について
⑥	くまとりTVの内容について
⑦	今後の課題について

令和6年度定期監査(情報政策課)

番号	質問事項
①	デジタル運営経費の削減についての取り組みについて
②	デジタル人材シェアリングについて
③	今後の課題について

令和6年度定期監査(総務課)

番号	質問事項
①	職員駐車場賃料について
②	役場本館前変電設備改修工事の契約金額、工事の進行状況について
③	紙の使用量減量化に向けての具体的施策について
④	原子炉周辺監視区域管理補償費として68,727千円の収入予算であるが、それに対する出費の内訳について
⑤	公益通報について
⑥	顧問弁護士への相談件数について
⑦	行政相談委員の定数と相談回数について
⑧	今後の課題について

令和6年度定期監査(人事課)

番号	質問事項
①	大卒の初任給について
②	今年度の採用人数について
③	人事異動の作業スケジュールについて
④	内部通報について
⑤	今後の課題について

令和6年度定期監査(人権・女性活躍推進課)

番号	質問事項
①	人権相談の実績について
②	映画会の開催実績について
③	人権相談委員の定数について
④	今後の課題について

令和6年度定期監査(税務課)

番号	質問事項
①	eLTAXの個人、法人の利用割合について
②	航空写真撮影は毎年実施されているのか
③	今後の課題について

令和6年度定期監査(収納対策課)

番号	質問事項
①	税の不納のケースの収納対策の流れについて
②	税の納付に際して、金融機関とコンビニへ支払う手数料について
③	今後の課題について

令和6年度定期監査(住民課)

番号	質問事項
①	マイナンバーカードの取得率について
②	町営葬儀の件数について
③	パスポートの発券件数について
④	広告付き番号発券機の内容について
⑤	法改正に伴う戸籍ふりがな対応の準備作業の流れについて
⑥	今後の課題について

令和6年度定期監査(産業振興課)

番号	質問事項
①	消費者行政の相談実績について
②	小中学校、大学への出前講座のテーマについて
③	EXPOへのイベント参加について
④	熊取ブランドへの取り組みについて
⑤	遊休農地対策の現状について
⑥	今後の課題について

令和6年度定期監査(環境課)

番号	質問事項
①	斎場の将来に向けての取り組みについて
②	空き地空き家への取組みの現状について(環境課所掌範囲の取組みに限る)
③	公害関係の苦情の主な内容について
④	今後の課題について

令和6年度定期監査(環境センター)

番号	質問事項
①	ごみ処理施設の広域化の現状について
②	環境センターで実施している中学校職業体験の内容について
③	ごみ処理施設等の老朽化の現状について
④	今後の課題について